



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日

上場会社名 株式会社フージャースホールディングス 上場取引所 東
コード番号 3284 URL <https://www.hoosiers.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役 社長執行役員（氏名） 小川 栄一
問合せ先責任者（役職名） 執行役員 経営企画部門管掌（氏名） 鳴神 吉朗（TEL）03-3287-0704
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年12月5日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	34,600	35.3	329	△41.1	△637	—	△855	—
2025年3月期中間期	25,577	△11.1	559	△70.9	413	△72.5	60	△92.9

（注）包括利益 2026年3月期中間期 △972百万円（—％） 2025年3月期中間期 48百万円（△97.4％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	△23.57	—
2025年3月期中間期	1.71	—

（注）2026年3月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益につきましては、1株当たり中間純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。2025年3月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	211,213	52,124	21.9
2025年3月期	179,858	47,894	23.4

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 46,316百万円 2025年3月期 42,143百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	29.00	—	33.00	62.00
2026年3月期	—	37.00			
2026年3月期（予想）			—	37.00	74.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	132,500	43.8	12,900	39.8	10,000	16.2	6,500	19.0	168.40

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期中間期	41,766,775株	2025年3月期	36,916,775株
2026年3月期中間期	865,112株	2025年3月期	1,365,112株
2026年3月期中間期	36,307,962株	2025年3月期中間期	35,551,663株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（中間期）

(注) 自己株式数については、当中間連結会計期間末に役員株式給付信託が所有する当社株式498,150株を含めて記載しております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 当社は、2025年9月2日を払込期日とする公募（一般募集）による新株式の発行及び自己株式の処分を行っており、また、同年9月26日を払込期日とする第三者割当による新株式の発行を行っております。1株当たり（予想）当期純利益の算定は、これらを反映した期中平均株式数を基に行っております。

※ 対前期増減率について、増減率が1,000%を超える場合、当期、前期の一方若しくは両方マイナスの場合には、「－」と記載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	12
(1) 売上実績	12
(2) 販売実績	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におきまして、契約戸数は606戸10棟、引渡戸数は345戸9棟、当中間連結会計期間末の管理戸数は25,088戸となっております。その結果、当中間連結会計期間における業績として、売上高34,600百万円（前年同期比35.3%増）、営業利益329百万円（前年同期比41.1%減）、経常損失637百万円（前年同期経常利益413百万円）、親会社株主に帰属する中間純損失855百万円（前年同期親会社株主に帰属する中間純利益60百万円）を計上いたしました。

不動産開発事業、C C R C事業及び不動産投資事業においては、売買契約成立時ではなく顧客への引渡時に売上が計上されるため、その引渡時期により中間期ごとの売上高に偏りが生じる傾向があります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(I) 不動産開発事業

当中間連結会計期間におきまして、「デュオヒルズ札幌ネクスティア」、「ウエリス三浦海岸」、「デュオアベニュー国立Court」などマンション及び戸建住宅335戸の引渡等により、売上高19,000百万円（前年同期比61.6%増）、営業損失955百万円（前年同期営業損失351百万円）を計上いたしました。

(II) C C R C事業

当中間連結会計期間におきまして、マンション10戸の引渡等により、売上高1,288百万円（前年同期比3.2%増）、営業損失386百万円（前年同期営業損失59百万円）を計上いたしました。

(III) 不動産投資事業

当中間連結会計期間におきまして、売上高10,090百万円（前年同期比19.7%増）、営業利益1,259百万円（前年同期比55.5%増）を計上いたしました。

① 不動産売上高

棚卸資産の売却により、売上高8,676百万円（前年同期比31.2%増）を計上いたしました。

② 賃貸収入

保有収益物件の稼働により、売上高1,273百万円（前年同期比21.6%減）を計上いたしました。

(IV) 不動産関連サービス事業

当中間連結会計期間におきまして、売上高4,220百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益230百万円（前年同期比30.6%増）を計上いたしました。

① マンション管理収入

マンション管理において、「デュオヒルズ那覇壺屋」、「デュオヒルズ札幌ネクスティア」等の管理受託を新たに開始し、売上高1,179百万円（前年同期比6.3%増）を計上いたしました。

② スポーツクラブ運営収入

スポーツクラブの運営を中心に、売上高1,850百万円（前年同期比1.5%減）を計上いたしました。

③ その他収入

ホテル運営及び工事受託等において、売上高1,190百万円（前年同期比3.3%増）を計上いたしました。

不動産分譲事業における引渡年間計画に対する契約進捗は下記のとおりであり、当社グループの中心事業である分譲マンションでは79.5%が契約済みとなっております。

2026年3月期	計画引渡戸数	契約済戸数	進捗率
分譲マンション	1,266戸	1,007戸	79.5%
シニア向け分譲マンション	251戸	187戸	74.8%
分譲戸建	17戸	6戸	35.3%
合計	1,534戸	1,200戸	78.3%

(注) 1 「分譲マンション」は、ファミリーマンション及びコンパクトマンションの戸数を集計しております。
 2 共同事業物件については、共同事業比率を考慮した戸数表記(小数点第1位を切り捨て)となっております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 財政状態の分析

当中間連結会計期間末におきまして、公募及び第三者割当による新株式発行並びに自己株式処分等により現金及び預金が増加したこと、また仕掛販売用不動産及び借入金の増加等により、資産合計が211,213百万円(前連結会計年度末比17.4%増)、負債合計が159,089百万円(前連結会計年度末比20.6%増)、純資産合計が52,124百万円(前連結会計年度末比8.8%増)となりました。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当中間連結会計期間におきまして、棚卸資産の増加に伴う営業活動によるキャッシュ・フローが減少したものの、公募及び第三者割当による新株式発行並びに自己株式処分や借入金の収入等の資金増加により、現金及び現金同等物が11,575百万円増加し、その残高が39,314百万円となりました。なお、現金及び預金残高は39,690百万円となりました。

・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動において減少した資金は、15,050百万円(前年同期は、23,751百万円の減少)となりました。これは主として、棚卸資産の増加等によるものであります。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動において増加した資金は、595百万円(前年同期は、226百万円の増加)となりました。これは主として、貸付けによる支出及び貸付金の回収による収入等によるものであります。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動において増加した資金は、26,016百万円(前年同期は、17,619百万円の増加)となりました。これは主として、長期借入れによる収入、長期借入金の返済による支出、株式の発行による収入及び自己株式の処分による収入等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想は、当中間連結会計期間の業績及び販売状況は予定通りに進捗しており、業績環境につきましても想定範囲内であり、2025年5月14日の「2025年3月期決算短信」で発表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,665	39,690
売掛金	819	771
商品	18	15
販売用不動産	20,442	21,780
仕掛販売用不動産	94,506	116,381
営業投資有価証券	890	832
前払費用	2,291	3,109
その他	5,411	5,559
貸倒引当金	△139	△139
流動資産合計	153,907	188,001
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,588	8,138
機械装置及び運搬具（純額）	51	53
工具、器具及び備品（純額）	81	86
土地	9,489	7,380
リース資産（純額）	447	469
建設仮勘定	501	410
有形固定資産合計	19,159	16,538
無形固定資産		
のれん	162	620
その他	605	588
無形固定資産合計	768	1,209
投資その他の資産合計	6,022	5,432
固定資産合計	25,950	23,180
繰延資産		
株式交付費	—	30
繰延資産合計	—	30
資産合計	179,858	211,213

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,161	5,325
電子記録債務	5,691	2,618
短期借入金	13,123	13,691
1年内償還予定の社債	3,928	3,500
1年内返済予定の長期借入金	20,166	32,298
未払法人税等	1,765	98
前受金	7,689	9,322
賞与引当金	454	425
役員賞与引当金	26	9
アフターサービス引当金	24	18
その他	2,898	9,911
流動負債合計	58,930	77,221
固定負債		
社債	2,118	4,038
長期借入金	67,298	74,049
繰延税金負債	870	999
役員株式給付引当金	264	268
退職給付に係る負債	12	30
資産除去債務	684	674
その他	1,784	1,806
固定負債合計	73,033	81,868
負債合計	131,964	159,089
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	7,901
資本剰余金	10,843	14,001
利益剰余金	25,150	23,105
自己株式	△893	△551
株主資本合計	40,101	44,457
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	485	486
為替換算調整勘定	1,556	1,371
その他の包括利益累計額合計	2,041	1,858
非支配株主持分	5,750	5,808
純資産合計	47,894	52,124
負債純資産合計	179,858	211,213

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	25,577	34,600
売上原価	19,337	27,336
売上総利益	6,240	7,263
販売費及び一般管理費	5,680	6,933
営業利益	559	329
営業外収益		
受取利息	48	97
受取配当金	125	75
解約金収入	13	6
為替差益	528	258
投資事業組合運用益	—	62
その他	41	114
営業外収益合計	758	615
営業外費用		
支払利息	702	1,021
支払手数料	150	332
株式交付費償却	—	0
持分法による投資損失	31	115
その他	19	111
営業外費用合計	904	1,582
経常利益又は経常損失(△)	413	△637
特別利益		
固定資産売却益	—	194
その他の有価証券売却益	—	14
事業譲渡益	—	30
特別利益合計	—	240
特別損失		
減損損失	86	—
固定資産除却損	16	41
解体費用	—	240
店舗閉鎖損失	—	19
特別損失合計	103	301
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	310	△698
法人税、住民税及び事業税	63	123
法人税等調整額	1	△32
法人税等合計	65	90
中間純利益又は中間純損失(△)	245	△789
非支配株主に帰属する中間純利益	184	66
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	60	△855

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	245	△789
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△392	0
為替換算調整勘定	275	△243
持分法適用会社に対する持分相当額	△80	59
その他の包括利益合計	△197	△183
中間包括利益	48	△972
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△147	△1,039
非支配株主に係る中間包括利益	196	66

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	310	△698
減価償却費	791	654
のれん償却額	14	636
減損損失	86	—
固定資産除売却損益(△は益)	16	△153
その他の有価証券売却益	—	△14
貸倒引当金の増減額(△は減少)	12	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	33	△28
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△18	△17
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	△3	3
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△0	17
アフターサービス引当金の増減額(△は減少)	—	△6
受取利息及び受取配当金	△173	△173
支払利息	702	1,021
持分法による投資損益(△は益)	31	115
為替差損益(△は益)	△528	△273
売上債権の増減額(△は増加)	192	48
棚卸資産の増減額(△は増加)	△16,809	△21,403
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	0	△0
前払費用の増減額(△は増加)	△938	△806
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,176	△919
未収消費税等の増減額(△は増加)	371	181
未払消費税等の増減額(△は減少)	138	171
前受金の増減額(△は減少)	2,646	1,642
預り金の増減額(△は減少)	△35	138
未払金の増減額(△は減少)	△2,469	6,668
その他	△257	656
小計	△22,063	△12,537
利息及び配当金の受取額	173	191
利息の支払額	△720	△1,056
法人税等の還付額	769	98
法人税等の支払額	△1,910	△1,746
営業活動によるキャッシュ・フロー	△23,751	△15,050

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△695	△498
有形及び無形固定資産の売却による収入	—	523
投資有価証券の取得による支出	△6	△1
投資有価証券の売却による収入	—	100
投資有価証券からの分配による収入	803	550
その他の有価証券の売却による収入	—	218
貸付けによる支出	△2	△1,563
貸付金の回収による収入	150	624
定期預金の預入による支出	△20	△0
定期預金の払戻による収入	1	450
その他	△3	190
投資活動によるキャッシュ・フロー	226	595
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	1,250	565
長期借入れによる収入	25,633	35,037
長期借入金の返済による支出	△8,095	△15,954
社債の発行による収入	200	2,200
社債の償還による支出	△172	△714
株式の発行による収入	—	5,771
自己株式の処分による収入	—	598
配当金の支払額	△1,008	△1,188
その他	△188	△299
財務活動によるキャッシュ・フロー	17,619	26,016
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	13
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△5,897	11,575
現金及び現金同等物の期首残高	29,001	27,739
現金及び現金同等物の中間期末残高	23,104	39,314

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年9月2日を払込期日とする公募（一般募集）による新株式4,152,200株の発行及び自己株式500,000株の処分により、資本金が2,484百万円、資本剰余金が2,740百万円それぞれ増加、自己株式が341百万円減少しております。さらに、同年9月26日を払込期日とする第三者割当による新株式697,800株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ417百万円増加しております。

これらの結果、当中間連結会計期間末において、資本金が7,901百万円、資本剰余金が14,001百万円、自己株式が551百万円となっております。

(追加情報)

(保有目的の変更)

当中間連結累計期間において、保有目的の変更により、有形固定資産の一部2,377百万円を仕掛販売用不動産に振替いたしました。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	不動産 開発事業	CCRC 事業	不動産 投資事業	不動産関連 サービス事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,758	1,248	8,430	4,139	25,577	—	25,577
セグメント間の 内部売上高又は振替高	47	—	507	44	599	△599	—
計	11,806	1,248	8,937	4,183	26,176	△599	25,577
セグメント利益又は損失(△)	△351	△59	809	176	574	△15	559

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額△16百万円、各報告セグメントに配分出来ない額△0百万円及び各報告セグメントに配分していない持株会社（連結財務諸表提出会社）の損益1百万円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要な減損損失はありません。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	不動産 開発事業	ＣＣＲＣ 事業	不動産 投資事業	不動産関連 サービス事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	19,000	1,288	10,090	4,220	34,600	—	34,600
セグメント間の 内部売上高又は振替高	52	—	537	32	622	△622	—
計	19,053	1,288	10,628	4,253	35,223	△622	34,600
セグメント利益又は損失(△)	△955	△386	1,259	230	147	182	329

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額22百万円、各報告セグメントに配分出来ない額△0百万円及び各報告セグメントに配分していない持株会社(連結財務諸表提出会社)の損益160百万円であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

(棚卸資産の取得による資産の著しい増加)

当中間連結会計期間において、ＣＣＲＣ事業の新規物件を取得したこと等により、前連結会計年度の末日に比べ、ＣＣＲＣ事業のセグメント資産が11,194百万円増加しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要な変動はありません。

3. 補足情報

(1) 売上実績

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	前年同期比 (%)
セグメントの名称	売上高 (百万円)	売上高 (百万円)	
(Ⅰ)不動産開発事業			
① 不動産売上高	11,241	18,489	164.5
② その他収入	516	510	98.8
不動産開発事業合計	11,758	19,000	161.6
(Ⅱ)ＣＣＲＣ事業			
① 不動産売上高	462	501	108.5
② その他収入	786	786	100.0
ＣＣＲＣ事業合計	1,248	1,288	103.2
(Ⅲ)不動産投資事業			
① 不動産売上高	6,613	8,676	131.2
② 賃貸収入	1,625	1,273	78.4
③ その他収入	191	141	73.6
不動産投資事業合計	8,430	10,090	119.7
(Ⅳ)不動産関連サービス事業			
① マンション管理収入	1,108	1,179	106.3
② スポーツクラブ運営収入	1,878	1,850	98.5
③ その他収入	1,151	1,190	103.3
不動産関連サービス事業合計	4,139	4,220	102.0
合計	25,577	34,600	135.3

(注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。

2 不動産開発事業、ＣＣＲＣ事業及び不動産投資事業においては、売買契約成立時ではなく顧客への引渡時に売上が計上されるため、その引渡時期により中間期ごとの売上高に偏りが生じる傾向があります。

3 不動産開発事業、ＣＣＲＣ事業における賃貸収入は、金額的重要性が乏しいため、その他収入に含んでおります。

(2) 販売実績

区分	前中間期連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)			
	期初契約数	期中契約数	期中引渡数	期末契約残
	取扱高	取扱高 (前年同期比)	取扱高 (前年同期比)	取扱高 (前年同期比)
不動産 開発事業	555戸 一区画 一棟 24,316百万円	585戸 一区画 一棟 29,303百万円 (129.2%)	201戸 一区画 一棟 11,241百万円 (91.6%)	940戸 一区画 一棟 42,378百万円 (103.7%)
C C R C事業	15戸 一区画 一棟 738百万円	43戸 一区画 一棟 2,109百万円 (50.6%)	11戸 一区画 一棟 462百万円 (18.2%)	47戸 一区画 一棟 2,385百万円 (42.2%)
不動産 投資事業	一戸 一区画 1棟 850百万円	一戸 一区画 8棟 12,373百万円 (171.4%)	一戸 一区画 7棟 6,613百万円 (92.0%)	一戸 一区画 2棟 6,610百万円 (1,698.7%)
合計	570戸 一区画 1棟 25,905百万円	628戸 一区画 8棟 43,787百万円 (128.5%)	212戸 一区画 7棟 18,317百万円 (83.2%)	987戸 一区画 2棟 51,374百万円 (109.5%)

区分	当中間期連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)			
	期初契約数	期中契約数	期中引渡数	期末契約残
	取扱高	取扱高 (前年同期比)	取扱高 (前年同期比)	取扱高 (前年同期比)
不動産 開発事業	716戸 一区画 一棟 35,814百万円	534戸 一区画 一棟 29,725百万円 (101.4%)	335戸 一区画 一棟 18,489百万円 (164.5%)	914戸 一区画 一棟 47,050百万円 (111.0%)
C C R C事業	115戸 一区画 一棟 5,956百万円	72戸 一区画 一棟 3,639百万円 (172.5%)	10戸 一区画 一棟 501百万円 (108.5%)	177戸 一区画 一棟 9,094百万円 (381.2%)
不動産 投資事業	一戸 一区画 3棟 13,839百万円	一戸 一区画 10棟 21,990百万円 (177.7%)	一戸 一区画 9棟 8,676百万円 (131.2%)	一戸 一区画 4棟 27,154百万円 (410.8%)
合計	831戸 一区画 3棟 55,611百万円	606戸 一区画 10棟 55,355百万円 (126.4%)	345戸 一区画 9棟 27,667百万円 (151.0%)	1,091戸 一区画 4棟 83,299百万円 (162.1%)

(注) 取扱高は、マンション及び戸建住宅等の税抜販売価格の総額であり、共同事業物件におきましては、出資割合を乗じたのち小数点以下の端数を切り捨てた戸数及び取扱高を記載しております。